

討論のまとめ

事務局長 木口 力

参加者は、30代から90歳まで、北海道から沖縄までの110人でした。

25人の発言は、豊かな内容、安倍政権の増税強行を打ち破ろうとの決意に満ちたものでした。

その特徴は、「8%でも大変。10%は論外。5%の減税が共感を呼んでいる」と10%増税への怒りの広がりや各地の10月1日の抗議行動が紹介されました。

総会で選出された常任世話人

(五十音順、敬称略)

- 井之上成子 服部 雅
- 上野美知代 林 幸二
- 梅村さえこ 藤原 紀嘉
- 大嶋 秀夫 前沢 淑子
- さしの知子 牧野 由子
- 竹田 捷英 増本 一彦
- 手塚 守夫 松田 周平
- 西本 光男 渡辺 清志
- 野田 智美
- 木口 力(事務局長)

さらに中堅スーパー廃業など増税による街壊しの実態が報告されました。

またインボイス制度が500万零細業者に重大な影響を与え、これとたたかいの重要性が強調されました。

2つ目は、発展している豊かな活動をお互いに学びあおうと確認しました。

「10%ストップ！ネット」との共同、市民と野党共闘との連帯、選挙戦への参加と総選挙をたたかう決意、憲法の精神に反する消費税を告発する学習会など多

SNS、財政づくり、悩み交流

事務局交流会

総会の翌6日、事務局交流会を開きました。会議では、総会の感想で「初参加ですが今後の活動の参考になりました」(山形)、「こんなすごい総会は初めてです。沖縄の発言に涙が出た」(東京)、「元気のよい発言を聞き、参加してよかった。次の総選挙でリベンジしたい」(宮城)などが紹介されました。SNSで毎日、「消費税」について発信している山田隆義大阪の会事務局

彩な活動が交流されました。

3つ目は、「会」を強く大きくする会報読者を年間20人実増した経験が紹介されました。



閉会あいさつ 常任世話人 林 幸二さん

消費税をなくす会を立ち上げて30年。この不屈のたたかいの歴史は、日本の市民運動として世

長は「2人の青年が呼びかけた180人のデモもツイッターで呼びかけたもの」と自らの経験を含め紹介しました。植田淳子大分の会事務局長は、会報読者138人に配達集金を行い、還元金が財政の柱になっていることを報告しました。

2つの分散会では、10%増税への怒りやたたかいの経験、今後の決意とともに、草の根の会づくり、事務局や世話人づくりの経験や苦勞、学習会・カフェの内容などが話し合われました。財政づくりでは、会報代の還元金とともに「カンパを集めて総会に参加し

界に輝かしいものとなっています。

財界の税率10%への願いを3年間阻止し、増税した内閣を退陣に追い込んだのが私たちのたたかいの歴史です。

10%許さず5%に戻せ、そしてなくす会は「消費税がなくなるまで頑張る！」が本日参加したみなさんの共通認識だと思えます。

本日の貴重な経験を学びあい、運動を広げ、「消費税をなくす政府」をつくるまで頑張りましょう。

た」(沖縄)など努力している経験が交流されました。



## 国民のみなさん

安倍政権は国民の反対を押し切って、10月1日から消費税10%を強行しました。

2014年の消費税8%への増税によって景気が悪化し、労働者の賃金や年金は減少して、社会保障の負担増に加え、10%増税を見越した便乗値上げが家計を圧迫しています。「8%でも大変なのに、10%など考えられない」と怒りが全国各地にひろがっています。

7月の参議院選挙で、私たち国民は安倍政権を信任したのでなく、まして消費税10%を認めただけではありません。

## みなさん

「社会保障のため」と導入された消費税は30年間で国民一人当たり290万円納めました。社会保障は改悪の連続、法人税や富裕層の所得税の減税・減収の穴埋め、軍事費の拡大に使われてきました。一方、大企業は法人税減税などの優遇税制で利益を拡大し、内部留保を450兆円も積み上げながら、労働者や下請け中小業者には還元せず、役員報酬、株主など富裕層に分配したため貧困と格差がかつてなく広がっています。

## みなさん

私たちは、18年末に10人の著名人のよびかけで結成された「10月消費税10%ストップ！ネットワーク」を歓迎し、ともに各地で共同をひろげ、社会にアピール

## 国民のみなさんへの呼びかけ

### 暮らし・営業を壊す消費税10%は撤回させ、減税・廃止をめざしましょう

してきました。各界連などの「10%中止」の1項目の署名は8%への増税後18年末までに1050万人分を国会に提出しました。「10%ストップネット」の署名は9月までに108万人分が提出され、合わせて1158万人をこえました。

こうした力が、参院選を前に市民連合と野党（立憲民主党、日本共産党、国民民主党、社会保障を立て直す国民会議、社会民主党）は消費税増税中止を含む13項目の共通政策を結び、32の1人区で統一し、10選挙区で議席を得ました。自民党は単独過半数を割り、改憲勢力は発議に必要な3分の2を割り込み、国民は消費税10%も、9条改憲も認めていないことをはっきりと示しました。

## みなさん

消費税は、憲法の精神に反する税金で、暮らし・営業・経済の破壊をすすめてきました。消費税をなくす会は、結成から30年目を迎え、新たな出番をむかえています。税の在り方を決めるのは私たち主権者国民です。消費税10%を撤回し、5%に減税することを求める署名とともに新たな運動をすすみましょう。

10月4日から臨時国会が開かれています。全国各地から世論と運動を高め、野党とともに「10%増税」を撤回させ、減税・廃止をめざして、草の根の運動をひろげましょう。

2019年10月5日

消費税をなくす全国の会第30回総会